

# 地域おこし協力隊

vol. 4

## 『高杉 亮』の活動日記

コロナ禍でないならどこかへ遊びにいこうかなと思うゴールデンウィークですが、今年  
は出かけることもなく、農作業をして過ごしました。実際にいつもと違う休日を過ごしな  
がら「どこも行かなくて逆によかった」と思えるくらい畑や田んぼの仕事があり、来年か  
らはゴールデンウィークは農作業をする時間にしなきゃ！と感じました。

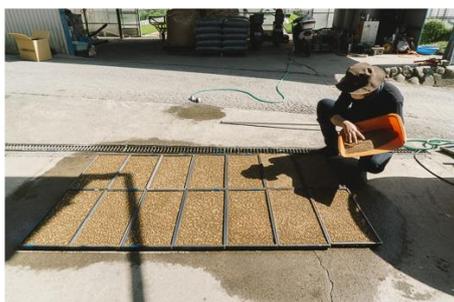
協力隊の横山さんに誘ってもらい、有間野で米作りにもチャレンジしています。長井米  
生活農場の長井さんのご指導の元、地域の方から田んぼをお借りして、という地域のみな  
さんにお世話になりっぱなしの米作りですが、初めて米作りの現場を見せていただいた最  
初の感想は、「米を作るのはこんなに大変なのか！」ということでした。機械化が進み楽  
になったとはいえ、普段パソコン作業が多い僕からすると、比にならないくらいの大変さ  
で、たくましくトラックで移動していく皆さんをみながら、僕ももう少し体力つけていか  
ないとダメだなと反省しました。僕たちがやっている田んぼは、なるべく機械を使わずに  
行っています。この夏は除草のための田くるまを一生懸命押して、運動不足を解消してい  
けたらと思っています！



トラクターは人生で初めて乗りました。



田んぼの中で苗を育てる準備を行いました。



トレイに種籾をまく作業も大変でした。



田んぼで苗を育てて、育てきたら手で植えます。

＼ 協力隊の日々の情報はこちらをチェック！

松阪市地域おこし協力隊の  
 Instagram



松阪市地域おこし協力隊の  
 Facebook



※地域おこし協力隊・・・人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入  
れ、地域協力活動を行ってもらい、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民  
のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。